



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町7-16

tel : 049-226-2491 fax : 049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA、7-16 Sugawara-cho、Kawagoe、Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 18-1

7月号

発行2016年7月16日

Chartered 1998

会長	吉野 勝三郎	クラブ会長主題	「東日本区大会を成功させよう！」
副会長	林 京二	国際会長主題	「Our Future Begins Today 私たちの未来は今日より始まる」
	松川 厚子		
会計	山崎 純子	アジア会長主題	「Respect Y's Movement ワイズ運動を尊重しよう」
書記	森下 千恵子	東日本区理事主題	「For the Future, Act Today 明日に向かって、今日動こう」
		関東東部部長主題	「組み合わせられ、結び合わされて、造り上げられてゆく」

7月

ペトロは言った。「わたしには金や銀はないが、持っているものをあげよう。ナザレの人イエス・キリストの名によって立ち上がり、歩きなさい。」(使徒言行録3章6節)

Then Peter said, Silver and gold have I none; but such as I have give I thee: In the name of Jesus Christ of Nazareth rise up and walk. (Acts3:6)

2016年6月の統計 (6月25日)

在籍11名 出席者7名 (内メーキャップ3名)

出席率90%

7月例会のお知らせ

※7月23日(土)に、関東東部の評議会が開催されるため、7月例会は30日に開催されます。

日時 平成28年7月30日(土) 16:00~18:00

会場 YMCA川越センター

卓話者 佐々木 仁子先生
埼玉 YMCA 教育アドバイザー

川越センターで放課後等ディサービス等で奉仕してくださっている、佐々木先生が、お話しして下さいます。多くの会員が、知人・友人を誘って出席されるようお願いいたします。(講師詳細はYMCA報告をご覧ください)

6月例会報告

山本剛史郎

日時: 6月25日(土) 16時~18時

場所: 埼玉 YMCA 川越センター

出席者: 牛村永代、鎌田政稔、河合今日子、森下千恵子、吉野勝三郎、山崎純子、山本剛史郎(ゲスト)大澤和子(所沢)、(卓話者)上村圭介氏

川越クラブ6月例会が上記のように行われました。出席者は所沢クラブから大澤さんがゲストとして来てもらい、また、鎌田さんは例会の後、懇親会から出席してくれました。

今回、卓話者として大東文化大学外国語学部日本語学科准教授の上村圭介氏に来てもらいましたが、彼は私の小学校(日高市・武蔵台小学校)から高校(川越高校)までの同じ学校に通う同級生で、今回、川越クラブにおいて話してもらいました。テーマは「外国人居住者受け入れ態勢の現状と課題、と関連する話題」というものですが、実は卓話をしてもらう日時は伝えていたのですが、テーマ・内容「外国人居住者受け入れ態勢の現状と課題」を伝えるのが1週間前だったので、無理にこのような題で自由に話してもらいました。

さて、今後50年は政府がどのような政策をとろうと「少子高齢化時代」は避けられないのだそうです。何年も前から問題になり、少子化対策担当なるものを特命大臣として置いても、少子高齢化の流れはどうしようもない。その少子高齢化時代に進んでいくとどういことが起きるかということ、様々な産業において日本人労働者・生産人口が減り、外国人労働者を受け入れざるを得なくなっている。当然、それに伴い外国人居住者も増え、学校・病院なども受け入れる体制を整えていかなければならない。学校においては日本語を母語としない子どもたちに対して特別授業を設けている。労働においては、福祉、医療の分野において外国人の受け入れが課題となっている。フィリピンから看護師、インドネシアから介護福祉士を条件付きで受け入れているが、今後も拡大していかざるを得ない。

それはもちろん労働者だけの問題ではなく、受診・入院など患者としての受け入れも課題となっている。そして、これまでは日本の経済力により、「日本に居住する者は日本語を話せ」で済んできたが、今後はそうはならないだろう。

今回、無理を言って定めたテーマだったので、テーマとは話がずれてしまったが、なかなか興味深い、面白い話だった。この話を受けてワイズの方からそれぞれ自分の身近に起こっていることを踏まえながら話が膨らんでいった。福祉施設や病院だけでなく、教会においても外国人牧師や神父を受け入れなければならない現状や、学校において外国人児童の受け入れなど現状について話が盛り上がった。統計によると、埼玉県でも外国人居住者の比率は約2%で、20年前の1%からほぼ倍になっている。また、この内容や課題について引き続き話を聞いてみたいと思う。

第20回 東日本区大会開催実行委員会 準備委員会

松川厚子

東日本区大会に参加して、その素晴らしさに感動し、改めて責任の重さを痛感しました

6月24日の準備委員会で講演者候補をいすみ鉄道社長鳥塚亮氏に絞り、栗原委員に依頼しました。現在テーマを検討中です。

次に6月3日夜の懇親会会場ですが、ウエスタ川越は狭く、川越プリンスホテルは、当日地元企業の予約とぶつかるために断られたので、現在大宮パレスホテルの可能性も検討中です。

バナーセレモニーは、西日本区大会で、初めから部長とクラブ会長が4列に椅子に座っていて始まったのは、とてもいいアイデアだと思いました。紹介されてバナーを持って立つと、会長、バナーともとてもよく見えました。ウエスタ川越は、会場が広いので横3列になれば、よりよく見えると思います。

もちろん後ろのスクリーンにも映し出されます。

長野大会は、駅前から道案内がいて、良くわかりました。他クラブにも、協力をお願いすることに決まりました。大会バッグと記念品は、川越のものの子作業所をお願いすることになり、近く正式に川越クラブの山崎会員をお願いする予定です。

YMCA 報告

●6月25日、川越ワイズメンズクラブ6月例会にて特別支援教育の物品購入支援金をいただきましてありがとうございました。

必要なものから順に購入し、さっそくクローバークラスの中で使っています。

初めて触れる玩具にドキドキワクワクした様子の子ども、「早くやってみたい!」と焦る子どもなど様々ですが、みんな笑顔で喜んで取り組んでいます。これからも感謝して大切に使用させていただきたいと思います。



●7月30日の川越ワイズ例会卓話者として児童発達支援管理責任者の佐々木^{ひろこ}仁子先生お招きしています。佐々木先生は元特別支援学級の教諭で、現在埼玉YMCAの教育アドバイザーとしてご尽力をいただいております。発達に障がいがある子ども達は、その認知の偏りを踏まえたうえでの指導が必要です。実際に佐々木先生が特別支援の現場を通して感じてこられたこと、私たちができる具体的な支援についてお話しいただきます。ご参加をお待ちしております。



放課後等ディサービス BBQ&収穫祭

●2016年度埼玉YMCA全体予定(主にチャリティープログラム)

・第19回チャリティーゴルフ:9月12日(月)@飯能パークカントリークラブ

・第17回チャリティーラン:11月3日(木・祝)@所沢航空記念公園

・会員大会:11月23日(水・祝)@所沢センター(YMCA フェスティバルと合同実施)

上記3つは、ワイズメンズクラブとの協働となります。ぜひご支援、ご参加いただけますようお願いいたします。

【川越センター夏休み期間中の開館時間について】

7月23日(土)~8月29日(月)まで夏休み期間中のため川越センターの開館時間に変動的になります。この期間は、スタッフも放課後等ディサービスのプログラムで外出していることが多くなります。何か御用がございましたら、一度YMCAまでお電話いただけますようお願いいたします(開館中に外出する際には、転送機能を使用しております)。

~2016 - 2017 年度会費振込のお願い~

★郵便局からの送金の場合は

送付先 ゆうちょ銀行

記号 10300

番号 61281371

口座名 カワゴエワイズメンズクラブ

★ゆうちょ銀行以外からの振込の場合は

店番 038

種別 普通

番号 6128137

口座名 カワゴエワイズメンズクラブ

以上のとおりよろしく申し上げます。